

(臨床研究に関する公開情報)

埼玉病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない希望しない場合などは、研究対象から除外いたしますので、お問い合わせがありましたら、末尾の【問い合わせ先】へご照会連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【研究課題名】

気道感染症で入院した小児患者から検出されたウイルスと臨床像についての検討

【研究責任者】 国立病院機構埼玉病院小児科 手塚舞花

【研究の背景】

2020年に国内で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行以降、感染予防対策の徹底により小児の呼吸器感染症は著しく減少しました。流行抑制策が緩和された昨今、従来の呼吸器ウイルスの流行期は大幅に変化し、さまざまなウイルスによる呼吸器感染症が急増しています。

【研究の目的】

本研究は入院を要する下気道感染症から検出されたウイルスとその臨床像を検討することを目的としています。これにより今後、小児の呼吸器感染症に起こりうる流行を予測し、より良い治療へ繋げていける可能性があります。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2023年7月1日～2025年6月30日の期間に
気道感染症を理由に当院入院した小児患者さん

●研究期間：2023年9月7日から 2025年12月31日 まで

●利用する試料・情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、既往歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、治療内容など

【研究組織】

この研究は、当院ならびに慶應義塾大学小児科学教室で実施される予定です。

【情報の管理】

情報の解析は、当院ならびに慶應義塾大学小児科学教室で行います。この研究に関わって収集される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。収集した情報は、解析する前に氏名・住所等の研究に不要な情報を削除し、代わりに研究用の識別符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。

研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も氏名などの個人情報が明らかにな

らないようにした上で公表します。

【同意の取得について】

公衆衛生の向上に役立てるため、多くの患者様を対象としています。カルテ情報を使用するにあたり、本来であれば皆様から個別に同意を頂くべきところですが、膨大な時間と費用を要し、当該研究の遂行に支障を及ぼすおそれがあるため、個人情報保護法に基づき、情報公開と拒否機会の保証のみとさせていただきます。

【情報管理責任者】

国立病院機構埼玉病院 小児科 手塚舞花

【問い合わせ先】

国立病院機構埼玉病院

小児科 手塚舞花

電話 048-462-1101(内線番号 1154)